

お元気ですか

つかじさちの

第841号

フレッシュ便



日本共産党高知県議会活動報告

2017年6月4日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)



国民の7%が説明不足と回答、参議院での強行は許さぬ

強行は許さぬ

5月21、22日に行われた共同世論調査では、共謀罪について

の政府の説明について、77%が説明不足と答へ、自民支持者でも68%、公明支持者でも71%が不十分だと回答しています。日本の刑事法の根本も変える重大な内容を、教の力で強行する事は断じて許さしません。民主主義を

守りぬぐため、声を大きくあげていきましょ

教員の多忙化解消は待たなし!

県教委は責任持ち対応を

「教員の多忙化が問題」と議会で取り上げて久しくなりました。

これまで県教委は、私たちも個別にあげ多忙化の実態をつきつけても、多忙ではなく「多忙化感」なのだと思態を認めようとしてきませんでした。

しかし、文部科学省も調査に乗り出し、「多忙化感ではなく、部活や生徒指導等増え続ける報告事務、など

もや家庭の多忙化で、現実極めて仕くなっている実態が明らかになりました。教員がほき生き、ハツラツとしていなくて、子どもたちには豊かな教育ができません。高知県でも、下記のようなパンフレットを配布し、

学校現場での仕事の見過ごしを提言しています。当然、教員が不足していたり、臨時教員に大きく依存している状況では、根本的な解決にはつながりません。

学校まかせでない対応が必要である。

活力ある学校づくり (改訂版)

教職員が、充実した教育活動を行うためには、子どもと向き合う時間を確保するとともに、風通しのよい職場づくりを行い、心身ともに健康で生き生きと働くことができる活力ある学校をつくるのが大切です。



- P1~4 子どもに合わせた授業を推進するための教育改革に取り組みしよう!
- P5~7 生涯学習による健康増進を促し、心身からの健康管理に努めよう!
- P8~9 みんなで笑えたいはから、子育て支援制度や体験学習等に活用しよう!
- P10~11 ITシステム等を活用し、風通しのよい職場をつくらせよう!

平成29年4月 高知県教育委員会

なるがも日記

No.839

毎週日曜日の夜に

テレビ放映されている。

「小さな巨人」を楽しま

に観ています。警視庁の

極取極法に立ち向かっていく

刑事ドラマです。

今、加計学園問題とめ

つての文部科学省前事務

方トップの発言と行動

と見てみると、ドラマ

のような現実に胸が苦

しくなります。

真実の究明に、前川

前事務次官の証人喚問

が必要だと思います。